

研究室から始まる

大学院教育の国際化

本学大学院では、G30採択以前からJDSや世界銀行等の留学生支援事業を活用して、優秀な留学生を受け入れ、多くの学位取得者を輩出してきました。しかし、現在の留学生の受入れについては、世界的な留学生獲得競争下にあり、非常に厳しい環境のなかで本学の先生方は、日々研究指導に取り組んでおられます。本フォーラムでは、これまで各研究科で取り組んできた留学生の教育・研究指導について、その教育・研究指導の取り組み方法や工夫、研究室における教育効果等について事例報告をいただき、留学生教育・研究指導の取り組み内容や教育効果を共有し、今後の留学生教育・研究指導を踏まえた大学院教育の質向上と国際化の可能性について考えます。

開催日時

2014年1月22日(水) 18:00~20:00

会場

BKC コアステーション大会議室

衣笠 至徳館304東会議室

朱雀 502会議室

プログラム

基調講演 「今後の大学院教育における国際化の展望と課題」

講師 黒川 清登先生(経済学部)

事例報告 理工学研究科 高山 茂先生

情報理工学研究科 Eric Wallance Cooper先生

生命科学研究科 三原 久明先生

総合討論

申し込み

1月17日(金)までにfd71cer@st.ritsumeai.ac.jp まで、メールでお申し込みください。
タイトル「1/22 教学実践フォーラム」として、本文に、①ご所属 ②お名前 ③出席
キャンパスをご記入ください。

